水道事業を所管事務調査

水道事業の経営
委員会が調査へ
富士市

富士市議会建設水道委員会は19日、水道事業の経営状況について、委員会の権限で自主的に審査する所管事務調査を行うことを決めた。市が検討を進める水道料金の引き上げについて委員会が独自に審査する。30日までの6月定例会以降も調査できるよう、24日の本会議で継続審議とする議決を得て調査に入る。

市民全体に関わる水道料金の引き上げに対し、経営状況の認識を共有した上で慎重な対応を求める声が市議の間で挙がっていた。まずは委員会で現状を把握して判断しようと、太田康彦氏（自民クラブ）が提案した。

市は有識者による経営審議会からの答申を経て市議会11月定例会で引き上げに向けた条例改正案を提出したい考え。

同市議会の所管事務調査は2007年、当時市議だった小長井義正市長が提案して以来。

2015.06.20　静岡新聞　朝刊記事より

建設水道委員会では、当局から料金改定の方向が示された「水道料金」について、閉会中の審査を可能とするために「所管事務調査」として取り上げることを提案致しました。

市民生活に直結する水道料金については、経営審議会の調査、審議を経て市長に答申された後、料金改定の条例案が提出されます。

議会としても十分な議論を経て、条例の審査に臨むことが必要との意見を示したものです。

ふじのくにＣＮＦセミナー

満席のＣＮＦセミナー会場　　静岡県 HP より

新素材として注目されるナノセルロース(CNF)を、産学官が連携して研究、製品化を支援する「ふじのくに CNF フォーラム」が設立されました。6 月 22 日には設立に併せて、富士市において「キックオフセミナー」が開催されています。

富士市が「ＣＮＦバレー」となることを目指して行きます。

2015.06.22　交流プラザのセミナー会場にて

水防訓練 *水防工法の実技披露!!*

20105.17　富士川雁堤で開催された水防団訓練大会

近年のゲリラ豪雨の頻発に対する治水対策は急務となっています。富士市水防団では、毎年、梅雨入り前の５月に水防訓練大会を行い、日頃の訓練の成果を披露するとともに、河川愛護や水害対策の啓蒙に励んでいます。

今年も 5 月 17 日、市内 10 水防分団の団員及び富士市建設業組合の参加により、富士川の雁公園において、訓練大会が盛大に開催されました。